

CTC CombiPAL / GC PAL

仕様一覧

仕様書

液体注入モードの一般 Combi PAL 仕様

システムタイプ:	液体シリンジのみ XYZ ロボット	サンプルキャパシティ*:	• 1 mL マイクロバイアル最大 600 個 (1 mL バイアル 78 個が標準) • 2 mL 標準バイアル最大 294 個 (2 mL バイアル 98 個が標準) • 10 mL または 20 mL バイアル最大 96 個 • ディープウェルマイクロプレート最大 4 個 (96/384 ウェル) • 標準マイクロプレート最大 8 個 (96/384 ウェル)
ローカルユーザーインターフェース:	4 つのファンクションキー、グラフィカル LCD ディスプレイ、教育機能用の独自のスクロールノブを備えたコントロールパネル	シリンジ洗浄:	2 種類の溶媒用の洗浄ステーション (標準)
電子コントロール:	• RS232C ポート 2 つ • TTL 入力 3 つ/TTL 出力 3 つ • Opto Coupler 入力 2 つ • Relay 出力 2 つ	オプション:	• PAL ヘッドスペースオプション (CombiPAL アップグレード可能な液体バージョンが必要) • PAL SPME オプション (ヘッドスペースオプションを含む CombiPAL ベーシックが必要) • 冷却トレイホルダ、1 mL、2 mL、10 mL、20 mL バイアル用 • SPME ファイバーコンディショニングステーション • 96/384 ウェルマイクロおよびディープウェルプレート用スタック • 溶媒/試薬リザーバ • 大容量洗浄ステーション
寸法:	長さ 828 mm、奥行き 385 mm、高さ 648 mm	電源要件:	100~240 V、120 W、50/60 Hz
質量:	10 kg (アクセサリを含まず)	環境:	4 °C~40 °C で定温、湿度 < 80 % (結露しないこと)
GC 据付キット:	Agilent 7890A、6850、6890		
シリンジサイズ:	1.2 µL、5 µL、10 µL (標準)、25 µL、100 µL、250 µL、500 µL		
注入スピード:	0.01 µL/秒~500 µL/秒で選択可能		

ヘッドスペースモードの仕様 (CombiPAL のみ)

シリンジサイズ:	• 1.0 mL (0.1~1.0 mL) • 2.5 mL (0.25 mL~2.5 mL) • 5.0 mL (0.5 mL~5.0 mL)	シリンジ洗浄:	加熱シリンジの不活性ガスパージ
注入スピード:	0.01 µL/秒~500 µL/秒で選択可能	加熱シリンジ:	1 °C 刻みで 30 °C~150 °C を選択可能
サンプルキャパシティ:	• 2 mL 標準バイアル最大 294 個 • 10 mL または 20 mL バイアル最大 96 個	インキュベータオープン:	2 mL/10 mL/20 mL バイアル用の加熱バイアルポジション 6 つ
		インキュベータ温度:	1 °C 刻みで 30 °C~200 °C を選択可能
		攪拌:	1 rpm 刻みで 250 rpm~750 rpm のインターバル攪拌を選択可能
		インキュベーション時間:	1 秒刻みで最大 999 分まで選択可能
		オプション:	PAL SPME

GC PAL 仕様

システムタイプ:	液体シリンジのみの XYZ ロボット	注入スピード:	0.01 µL/秒~500 µL/秒で選択可能
ローカルユーザーインターフェース:	4 つのファンクションキー、グラフィカル LCD ディスプレイ、教育機能用の独自のスクロールノブを備えたコントロールパネル	サンプルキャパシティ*:	• 1 mL マイクロバイアル最大 600 個 (1 mL バイアル 78 個が標準) • 2 mL 標準バイアル最大 294 個 (2 mL バイアル 98 個が標準) • 10 mL または 20 mL バイアル最大 96 個 • ディープウェルマイクロプレート最大 4 個 (96/384 ウェル) • 標準マイクロプレート最大 8 個 (96/384 ウェル)
電子コントロール:	• RS232C ポート 2 つ • TTL 入力 3 つ/TTL 出力 3 つ • Opto Coupler 入力 2 つ • Relay 出力 2 つ	シリンジ洗浄:	2 種類の溶媒用の洗浄ステーション (標準)
寸法:	長さ 828 mm、奥行き 385 mm、高さ 575 mm	オプション:	• 温度制御トレイホルダー (4 °C~70 °C) • 96/384 ウェルマイクロおよびディープウェルプレート用スタック • 溶媒/試薬リザーバ • 大容量洗浄ステーション
質量:	10 kg (アクセサリを含まず)	電源要件:	100~240 V、120 W、50/60 Hz
GC 据付キット:	Agilent 7890A、6850、6890	環境:	4 °C~40 °C で定温、湿度 < 80 % (結露しないこと)
シリンジサイズ:	1.2 µL、5 µL、10 µL (標準)、25 µL、100 µL、250 µL、500 µL		

注: このページの仕様は、CombiPAL および GC PAL ハードウェアに対応しています。ソフトウェアドライバ機能については、2 ページをご覧ください。

*GC モデルにより異なる



Agilent Technologies

Agilent CTC PAL コントロールソフトウェアと EZChrom Elite ドライバ

各種モードの GC ChemStation、GC/MSD ChemStation、EZChrom Elite でコントロールできる CTC PAL オートサンブラパラメータ Modes

液体	ヘッドスペース	SPME
シリンジサイズ	シリンジサイズ	ファイバー曝露時間
サンプル量	サンプル量	プレインキュベーション時間
空気量	インキュベーション温度	攪拌スピード
プレ洗浄溶媒 1	インキュベーション時間	攪拌開始時間
プレ洗浄溶媒 2	攪拌スピード	攪拌終了時間
プレ洗浄スプリット	シリンジ温度	バイアル深度
充填スピード	充填スピード	抽出時間
充填ストローク	プルアップディレイ	脱着先
注入先	注入先	注入深度
注入スピード	注入スピード	注入深度
プレ注入ディレイ	プレ注入ディレイ	脱着時間
ポスト注入ディレイ	ポスト注入ディレイ	ファイバーベイクアウト
ポスト洗浄溶媒 1	シリンジ洗浄	
ポスト洗浄溶媒 2		

統合ソフトウェアコントロールには、CTC PAL オートサンブラコントロールソフトウェアまたは EZChrom Elite が必要です。

Agilent CTC PAL ChemStation ドライバには現在、次サンプルオーバーラップ機能が搭載されています。複数サンプルのオーバーラップ機能は搭載していません。一般に、複数サンプルの

オーバーラップが必要となるのは、GC 分析時間が PAL ヘッドスペースアクセサリの加熱/攪拌時間よりも短いメソッドのみです。ChemStation を用いた複数サンプルのオーバーラップ機能が必要な場合は、G1888A ヘッドスペースサンブラおよび関連ソフトウェアコントロールの使用を検討してください。PAL オートサンブラの単体コントロールという方法もあります。

Agilent EZChrom Elite ドライバを使えば、Cycle Editor で開発したカスタムサイクルをインポートすることができます。

注：Cycle Editor は、アジレントでは提供していません。

詳細情報

アジレント製品とサービスの詳細については、アジレントのウェブサイト www.agilent.com/chem/jp をご覧ください。

アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2007

Printed in Japan
November 7, 2007
5989-7600JAJP

